



小学部の学部目標について



小学部主事 片村 裕

小学部の学部目標は

- (1) 健康で、明るく生活する児童の育成
- (2) 自分でやってみようとする児童の育成
- (3) みんなとふれあい、仲良くする児童の育成 です。下

この学部目標は、学校教育目標「地域の一員として、一人一人が輝き、進んで社会参加できる児童生徒の育成」の具現化を目指し、小学部段階で重点的に育成したい力を目標として設定したものです。将来の展望も踏まえ(1)～(3)について順に話を進めます。

- (1) 小学部段階では規則正しい生活を送り、元気いっぱい体を動かしたり遊んだり、食事をしっかり食べたりすることが大切です。それと同時にお子様が萎縮せずに生き生きと活動できる心の健康がとても重要です。この両面の健康の育成を目指します。これは、将来社会生活や職業生活をたくましく営んでいくうえで欠かせない基本的な資質となります。
- (2) 興味・関心のあることや、新たに出会った事物に進んで取り組もうとする意欲の向上を目指します。このことは、自ら進んで役割を果たしたり働いたりする自発性や主体性に結び付きます。また、生活の中にいろいろな楽しみを見付け、充実した余暇を過ごしていく力にも結び付いていきます。
- (3) 同年代の友達や先輩や後輩、また、地域の人たちなどとの触れ合い、地域での本物体験等を通して、社会のルールを学んだり他者を思いやる心を身に付けたりすることを目指します。協調性は友達や地域の人たち、また、将来は就労先の人たちと適切な人間関係を築いていくうえで大切な力となります。

これら小学部で培った力は中学部へと引き継がれ、中学部の学部目標の下、学びの拡充や深化が図られます。保護者の皆様は、他学部の学部目標を目にする機会は少ないかもしれませんが、各学部が指導の連続性を図るため一貫した教育計画の下、お子様の自立と社会参加を目指して日々の指導に取り組んでいます。学校教育目標や学部目標等はホームページに掲載してありますので、機会がありましたらぜひ覗いてみてください。

小学部と中学部のちがいが注目!

今回は「小学部と中学部の違い」を取り上げてみたいと思います。中学部に進学したら、小学部と異なる勉強が始まるのでしょうか。また、勉強以外の違いはあるものなのでしょうか。今から中学部を意識してみませんか?大きく変わっているところや行事をピックアップ!

一日のスケジュール

小学部

- 朝の活動と朝の会：8:50～9:25
- 給食：食堂
- 昼休み：給食の様子や食後の活動の様子を見て。
- 掃除：金のみ
- 14:10 帰り：月、水、金

中学部

- 朝の活動と朝の会：8:50～9:10【15分減】
- 給食：教室（台拭きや配膳は自分たちで。）
- 昼休み：12:55の予鈴で終了。
5校時まきっちり13:00から始まります。
- 掃除：毎日
- 14:10 帰り：水のみ

ポイント

- 時間に間に合うよう行動する
- 自分でできることは自分でやる



ウォーキング&マラソン大会

年に3回、学校から県立大学までの道のりを往復約3km走ります。小学部ではみどりっこタイムで5分間走り、体力づくりをしています。時間にすると20分くらいになります。

宿泊学習ハイキング

宿泊学習内で、往復2時間程のハイキングがあります。



作業学習

働くことを意識した学習が始まります。4つの工房があり、様々な作業を経験します。前期1週間、後期2週間の校内実習もあります。その期間の学習は、作業学習のみとなります。

紙の工房

- ギフトボックス、ランプシェード作り



風の工房

- アルミ缶、ペットボトルのリサイクル
- 油すいとりパック作り



木の工房

- キーホルダー、ヘアゴム作りなど



土の工房

- 皿、湯のみ作りなど



こんなことができるのかな?と不安に思うかもしれませんが、小学部を卒業した子どもたちは一生懸命がんばっていますので、一度作業学習の様子をご覧くださいませんか?

また、卒業後に進むことになる施設の見学をお勧めします。少しでもイメージできれば、こんなこともできたらいいな、挑戦してほしいなという今までの目標より少しステップアップした願いが生まれるかもしれません。

